



2020年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2020年2月12日

上場会社名 株式会社アトラエ 上場取引所 東
 コード番号 6194 URL http://atrae.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 新居 佳英
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 CFO (氏名) 鈴木 秀和 TEL 03-6435-3210
 四半期報告書提出予定日 2020年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2020年9月期第1四半期の業績（2019年10月1日～2019年12月31日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年9月期第1四半期	842	12.4	195	△13.2	197	△12.6	136	△12.2
2019年9月期第1四半期	749	51.0	225	49.7	225	52.1	155	52.1

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年9月期第1四半期	10.31	10.20
2019年9月期第1四半期	11.97	11.64

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年9月期第1四半期	4,471	4,044	90.4
2019年9月期	4,583	3,907	85.2

(参考) 自己資本 2020年9月期第1四半期 4,044百万円 2019年9月期 3,907百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2020年9月期	—	—	—	—	—
2020年9月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年9月期の業績予想（2019年10月1日～2020年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,200	30.1	880	23.8	870	21.9	543	8.0	40.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

詳細は、「添付資料」P.5「2. 四半期財務諸表及び主な注記(3) 四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年9月期1Q	13,277,600株	2019年9月期	13,277,600株
② 期末自己株式数	2020年9月期1Q	6,561株	2019年9月期	6,211株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年9月期1Q	13,271,275株	2019年9月期1Q	13,021,756株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法)

当社は、2020年2月12日(水)に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。当日使用する資料を四半期決算補足説明資料として、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第1四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	5
(セグメント情報等)	5
(重要な後発事象)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における我が国の経済は、企業業績の回復、雇用・所得環境の改善などにより、長らく景気は緩やかな回復傾向が続いておりましたが、米中貿易摩擦の深刻化、英国のEU離脱問題等の景気の先行きは不透明な状況で推移すると予想されております。

このような経済環境の中、当社が事業展開を行っているHR領域におきましては、有効求人倍率は高水準で推移しており、人材採用の需要は活発な状況が続いております。また、求人企業の多くが属するインターネット業界は、人工知能やIoTに関する様々なサービスが生まれており、ITエンジニアやWebデザイナーといった人材の需要は増加傾向にあります。これに関連して、2018年度の人材紹介業の市場規模は、前年度比11.3%増の2,860億円と継続的に拡大が予測されています（株式会社矢野経済研究所「人材ビジネス市場に関する調査（2018年）」）。

このような状況の中、当社は、「世界中の人々を魅了する会社を創る」というビジョンの下、成功報酬型求人メディア「Green」、組織改善プラットフォーム「wevox」及び完全審査制AIビジネスマッチングアプリ「yenta」を運営しております。

当社成功報酬型求人メディア「Green」におきましては、前事業年度に引き続き、求人企業と求職者のマッチング効率向上のためのコンテンツの拡充、ビッグデータ解析によるレコメンド精度の向上をはじめ、登録者数の増加施策としてWebマーケティングの強化及びマス向け動画広告の試験実施等、様々な取り組みを実施しております。

これらの施策の結果、当第1四半期累計期間の入社人数は774人（前年同期比11.4%増）と増加いたしました。

また、Greenに次ぐ新たな事業として、「wevox」及び「yenta」の収益化に力を入れて取り組んでおります。

「wevox」は、2017年5月の正式リリース以降着実に導入企業を増やし、本書提出日現在の導入企業は1280社を超えており、幅広い業種・業界の企業にサービスの提供を行っております。大手企業への導入も着実に進み、今後の拡販に向けて営業体制、カスタマーサポート体制の充実を図ることが重要と考えております。

「yenta」については、当第1四半期累計期間においては、ユーザー数増加施策の実施及び海外都市展開を踏まえた機能開発を行っております。

「wevox」及び「yenta」ともに、今後の収益への貢献が図れるものと考えております。

以上の結果、当第1四半期累計期間の売上高は842,832千円（前年同期比12.4%増）、営業利益は195,560千円（前年同期比13.2%減）、経常利益は197,173千円（前年同期比12.6%減）、四半期純利益は136,798千円（前年同期比12.2%減）となりました。

売上高の内訳は、Greenによる売上高が745,116千円（前年同期比5.8%増）、新規事業による売上高が97,716千円（前年同期比113.9%増）であります。

なお、当社は、People Tech事業の単一セグメントであるため、セグメント情報に関連付けた記載を行っておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末における総資産は4,471,325千円となり、前事業年度末に比べ112,639千円減少しました。これは主に、現金及び預金が267,320千円減少したことによるもの、投資その他の資産が176,142千円増加したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期会計期間末における負債は427,303千円となり、前事業年度末に比べ249,438千円減少しました。これは主に、未払金が207,558千円減少、未払法人税等が82,401千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産は4,044,021千円となり、前事業年度末に比べ136,798千円増加しました。これは四半期純利益の計上により利益剰余金が136,798千円増加したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年11月12日に発表いたしました2020年9月期業績予想につきましては、現時点において変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年9月30日)	当第1四半期会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,018,583	3,751,263
売掛金	274,778	236,814
貯蔵品	1,250	1,870
その他	71,304	89,405
貸倒引当金	△3,481	△3,003
流動資産合計	4,362,435	4,076,349
固定資産		
有形固定資産	77,685	75,467
無形固定資産	17,446	16,968
投資その他の資産	126,397	302,539
固定資産合計	221,529	394,975
資産合計	4,583,965	4,471,325
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,247	3,043
未払金	464,639	257,081
未払法人税等	149,441	67,039
未払消費税等	41,640	45,433
売上返金引当金	1,527	747
その他	16,245	53,957
流動負債合計	676,741	427,303
負債合計	676,741	427,303
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,098,294	1,098,294
資本剰余金	1,084,294	1,084,294
利益剰余金	1,725,300	1,862,099
自己株式	△667	△667
株主資本合計	3,907,223	4,044,021
純資産合計	3,907,223	4,044,021
負債純資産合計	4,583,965	4,471,325

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2018年10月1日 至 2018年12月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)
売上高	749,975	842,832
売上原価	14,077	15,217
売上総利益	735,898	827,615
販売費及び一般管理費	510,724	632,055
営業利益	225,173	195,560
営業外収益		
受取利息	—	18
雑収入	423	1,595
営業外収益合計	423	1,613
経常利益	225,597	197,173
税引前四半期純利益	225,597	197,173
法人税等	69,709	60,374
四半期純利益	155,887	136,798

（3）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

（税金費用の計算）

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

当社は、People Tech事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。